

令和5年度からの主な変更点

新規項目	
ZEH Oriented	10万円（一律）
太陽光発電システム（HEMS 又は蓄電池の同時設置を必須としないもの）	2.8万円/kW（上限 14万円）

変更点		
内容	令和5年度	令和6年度
上限額	項目ごとに設定	項目ごとに設定 + エコハウス、創エネ・蓄エネ機器で上限 50万円 ※EV、FCV、V2Hは上限 50万円の対象外 ※加算措置に該当する場合は上限額を超えて加算されます。
複数の項目を申請する際の申請方法	申請期間内であれば、書類の揃った項目から、異なるタイミングでそれぞれ申請可能	エコハウス、創エネ・蓄エネ機器は1世帯につき1年度に1回の申請。複数の項目で申請する際は、必要書類をすべて揃え、申請書を1枚にまとめて同じタイミングで申請。 ※EV、FCV、V2Hは、申請期間内であればいつでも申請できます。同時に申請する必要はありません。
エコハウスの補助金額	単価/m ² （延床面積）で計算	延床面積に関わらず種類ごとに一律の金額
ZEHの補助対象期間	前年度（R4.4.1～R5.3.31）に取得したものが対象	前年度（R5.4.1～R6.3.31）に取得したもの + 現年度（R6.4.1～R7.3.21）に取得したもの

こちらに記載した以外にも、併用申請できる項目の可否や必要書類など変更しているものがあります。それぞれの要件を必ずご確認ください。